東北教区放射能問題支援対策室「いずみ」

親子の保養プロジェクトin宮城『手のひらに太陽の家』

　みなさんこんにちは。放射能問題支援対策室「いずみ」です。こどもたちのいのちを守るため、自分たちのいのちを守るため、放射能問題についていろいろな方向から行動したい、そんな思いを形にしていく機関として、この10月から活動をはじめました。このたび「いずみ」では、宮城県登米市に保養を目的に建てられた「手のひらに太陽の家」で、親子で参加する保養プロジェクトを計画しました。1カ月から2か月に1回くらいのペースで、親子の保養プロジェクトを開催できればと思っております。１泊2日の短いプログラムですが、放射能に対する恐れや不安から少しでも離れ、心も体もリフレッシュしませんか？

つきましては、別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、10月15日（火）までに放射能問題支援対策室「いずみ」までファックス、または郵送でお送りください。

日　　時：2013年10月26日（土）～27日（日）

　　　　　　※26日の午前10時に福島駅西口に集合し、そこから皆一緒にバスで登米に向います。

　　　　　　　27日は現地をお昼過ぎに出発するので、福島駅西口に17時ごろ到着の予定です。

　場　　所：「手のひらに太陽の家」

　　　　　　〒987－0702　宮城県登米市登米町池辺室山17番地１

　参加費：１人2000円（未就学児無料）

　定　　員：親子6組

　申し込み：**10月15日（火）17時必着**で下記のアドレスにファックスか郵送でお送りください。

　　　　※申し訳ありませんが、先着順で定員になりましたらお断りさせていただくことがあります。

　　　　尚、お申し込みをいただいた方には、こちらから折り返し確認の連絡をさせていただきます。

申し込みとお問い合わせ

　東北教区放射能問題支援対策室「いずみ」

　〒980－0012　宮城県仙台市青葉区錦町1－13－6

　TEL/FAX：022－796－5272

　メールアドレス：izumi@tohoku.uccj.jp

一泊二日の短い保養なので、こちらで特にこれといったプログラムは用意しておりません。登米は歴史のある見どころたくさんの街です。そして「手のひらに太陽の家」は木造のとても美しく、環境のことを考えた建物です。観光するのもよし、森の幼稚園や自然の中で遊ぶのもよし、建物の中で押し花やパン作りをするのもよし…。

申込書にやってみたいことや過ごし方についてもご自由にお書きください。